

ツールの乱立による連携不足とコスト増を分析し、Google Workspaceへの統合と業務の自動化を検討。少人数体制でも最大の成果を出す生産体制を構築し、高付加価値業務へリソースをシフトする計画を策定。

グローバーク株式会社				<a href="https://globarc.jp/">https://globarc.jp/</a>	
本社所在地	松江市上乃木8丁目1-7	資本金	1,000万円	事業概要	看板のデザイン、設置、施工およびLEDビジョンの運用支援
代表者名	西森 靖	従業員数	6名		
設立年	2014年	業種	看板業		

## 背景

- 少人数の運営体制で「一人一部署」を担っているが、複数のITツールが個別に導入されており、ツール間の連携不足やコスト重複が課題となっている。
- タスク管理や売上数値の集計が属人的であり、情報の検索性や予実管理の精度を高めるための運用ルールの確立が求められている。
- 売上の伸び悩みに対し、事務作業の工数を削減して、より付加価値の高い営業や企画にリソースを集中させる構造改革が必要である。

## 計画の骨子

### デジタル環境の統合とコスト削減

- ▶ 散在するツールをGoogle Workspaceへ一本化し、Geminiの活用によりメール作成等の事務作業時間を短縮することとした。
- ▶ IT維持コストの低減と情報共有の円滑化を同時に実現し、社内のITリテラシーの底上げを図る計画を策定した。

### データ連携自動化と営業力の強化

- ▶ Asanaとスプレッドシートの連携による売上管理の自動化と、GAS活用による基幹システムとの高度連携を推進することとした。
- ▶ バックオフィス業務を極小化してリソースを営業・企画へシフトし、データに基づく戦略的な顧客アプローチを実現する方針を策定した。